

さまざまな分野で“がんばる”長崎市民をご紹介します!!

ながさきメーカー

長崎maker

今月のmaker

長崎県ラグビーフットボール協会
県中学生選抜監督 江添 大輔さん

ラグビーの普及・啓発や、健全な青少年を育成することを目標に活動している団体です。
長崎南山中学・高校で教員を務めながら、同協会の運営に携わる江添先生を紹介します。



自身も学生時代からラグビーを始め、現在は同協会でも県中学生選抜の監督を務めている江添先生。

県中学選抜は、昨年の全国大会では3位、一昨年は準優勝と全国トップクラスの成績を収めており、「レベルアップして優勝することが目標」と力強く語ります。

「2019年ラグビーワールドカップ日本大会」で、スコットランド代表が長崎市で事前キャンプを行うことを受け、県中学生選抜メンバー24人が8月19日から約1週間の日程で、スコットランドに遠征する予定です。現地では、中学生チームとの試合や、代表選手との交流が予定されており、「選手たちにはラグビーはもちろん、異国の文化に目いっぱいふれてほしい」と期待を寄せています。

また、指導者として「ラグビーは瞬時に判断しプレイすることが求められるので、ただ『教える』ではなく、自分の判断で動ける選手を育てることを常に意識している」といいます。

教え子には、現在日本代表で活躍する選手もおり、2019年の大会でも本県出身選手が選ばれることを目標にしているそうです。

選手たちの今後の活躍が楽しみです!



笑顔も素敵な江添先生



7月に長崎で開催したスコットランド代表メンバーによるラグビー教室

働き盛りの長崎人をクローズアップ!!

はたらきびと 輝く働き人



崎永海運株式会社
小宮 儀さん

牽引（引っ張る）技術で海上運送を担う会社。台船に荷物を乗せ、小型船を使って牽引します。また高島では高糖度の「たかしまフルーティトマト」を栽培しています。船長として頑張る小宮さんをご紹介します!



Q1. 現在、担当している業務内容は?



信頼される船長になることが目標です!

清掃車などの車両や重機を台船に載せ、伊王島～高島間で輸送したり、鉄鋼物などを各造船所へ輸送しています。

どれも一人ではできませんので、チームワークを大切にしています。

Q2. 海上での仕事は大変では?

入社して10年目ですが、気象状況や潮の干満などが毎日異なる条件下での作業なので、日々勉強と感じます。強風だと船があおられ操縦が難しくなりますし、干潮だと岸が高くなりロープ渡しに苦労します。

それでも、離島・高島へ清掃車などを輸送することで、島民の生活を支えていると思うと、やりがいを感じます。



小型船を使いロープ一本で牽引

Q3. 休日の過ごしかたは?

平日は仕事で家を空けることが多いので、2人の子とも公園で遊ぶ時間を大切にしています。

Q4. 仕事上で気をつけていることは?

一番は無事故・無災害。運ぶ荷物がトン単位なので、手足を挟んだりしたら大事故です。船長として、船員に気を配り、細心の注意を払って仕事をしています。

また、何事にも積極的に取り組み、分からないことは聞き学ぶようにしています。



仲間と一緒にがんばっています!

「長崎キラリ☆カンパニー」

長崎のキラリ輝く地場企業を長崎ケーブルメディアの「なんでんカフェ」毎月第2火曜日の番組で紹介しています。動画投稿サイトでも公開中です。



動画QRコード